

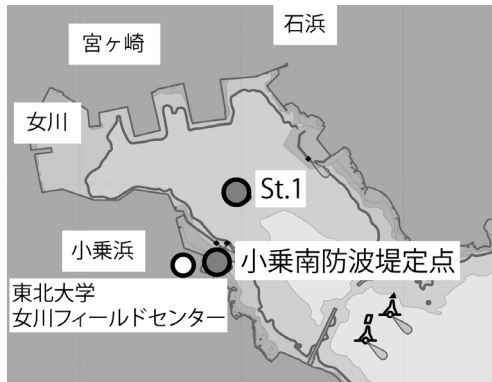
週刊 女川湾海況速報 (No.40)

発行：東北大学女川フィールドセンター

東北大学マリンサイエンス復興支援室

4 月 22 日から 26 日の小乗南防波堤定点と St.1 の海洋観測情報

観測点



小乗南防波堤定点の結果

①水温・塩分：先週と比較して水温は全層で上昇傾向にあり、6～8℃台を示した。経時的には 23 日と 25 日に全層で下降し、特に 25 日の水温の下降が顕著。塩分は先週と比較して全層で下降。経時的には 25 日に全層で上昇し、33.3PSU 以上を示した。25 日の水温の下降と塩分の上昇は外洋水の影響と推定。

水深 [m]	4月22日 (月)	4月23日 (火)	4月24日 (水)	4月25日 (木)	4月26日 (金)
0	7.6 (32.1)	7.4 (32.6)	8.5 (32.3)	7.0 (33.6)	8.2 (32.6)
5	7.5 (32.1)	7.1 (32.5)	7.1 (32.7)	6.3 (33.3)	7.8 (33.0)

水温の単位は℃。カッコ内の塩分の単位は PSU (実用塩分単位)。*22 日は水深 6m のデータを使用。

②濁度：先週と比較して全層で上昇。経時的には 22 日に高い値 (1.8FTU 以上) を示した後、23 日に下降。(単位は FTU)

水深 [m]	4月22日 (月)	4月23日 (火)	4月24日 (水)	4月25日 (木)	4月26日 (金)
0	1.8	0.7	0.6	0.6	1.0
5	4.4	0.8	1.5	1.5	1.8

③溶存酸素：先週と比較して全層で上昇し、10～15mg/l 台を示した。経時的には全層で下降傾向にあり、23 日と 25 日に顕著な下降。

水深 [m]	4月22日 (月)	4月23日 (火)	4月24日 (水)	4月25日 (木)	4月26日 (金)
0	15.4	13.8	14.0	11.6	13.1
5	15.7	13.9	14.5	10.9	13.0

単位は mg/l。水産用水基準 (水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値)：4.3mg/l 以上。

St.1 の結果

水温、塩分はそれぞれ 6.3～7.9℃、32.6～33.3PSU の範囲にあった。鉛直的に水温は水深とともに下降しているのに対し、塩分は水深とともに上昇。濁度は 0.8～2.2FTU の範囲にあり、水深 15m 付近で最大。溶存酸素は 11.1～14.3mg/l の範囲にあり、底層 (20m) で最小。

4 月 23 日

水深 [m]	水温 [℃]	塩分 [PSU]	濁度 [FTU]	溶存酸素 [mg/l]
0	7.9	32.6	0.8	13.7
5	7.5	32.6	1.0	14.3
10	6.8	32.8	1.0	13.7
15	6.7	33.0	2.2	13.5
20	6.3	33.3	1.8	11.1

本データの利用については、東北大学マリンサイエンス復興支援室

Tel.: 022-717-8827

Fax: 022-717-8828

E-mail:

agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp

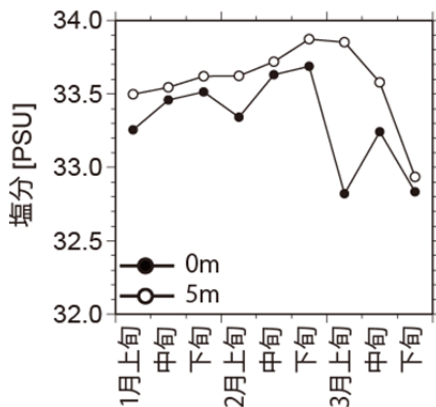
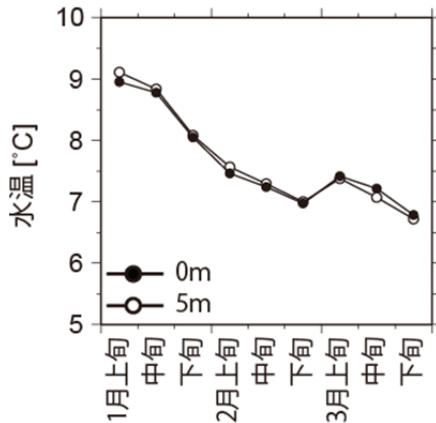
までお問い合わせください。

週刊女川海況速報の付録として、小乗防波堤定点の 3 ヶ月毎の海況情報をお知らせいたします。

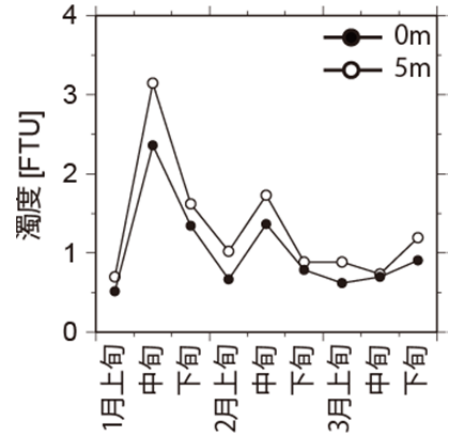
2013 年 1 月から 3 月の小乗南防波堤定点の海況情報

小乗南防波堤定点の結果

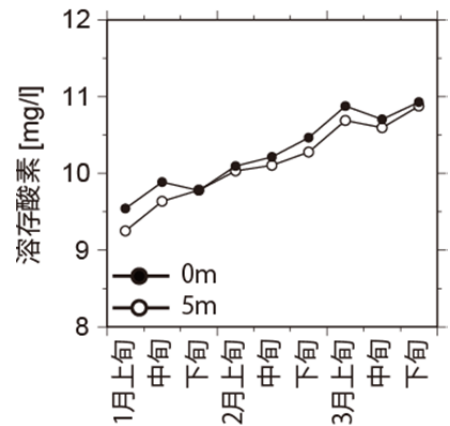
①水温・塩分：水温、塩分はそれぞれ 6.7～9.1℃、32.8～33.9PSU の範囲にあった。水温は全期間を通じて全層で下降傾向にあり、1月上旬から2月下旬まで下降した後、3月上旬には一旦上昇した。塩分は2月下旬まで全層で上昇傾向にあり、2月下旬に全期間を通じての最大値を示した。2月下旬と3月上旬の表層（0m）の高い塩分は外洋水の影響と推定。



②濁度：濁度は 0.5～3.1FTU の範囲にあり、底層（5m）で高い値を示した。経時的には1月中旬に全層で顕著に上昇し、全期間を通じての最大値を示した。1月中旬以降は全層で下降傾向にあるが、2月中旬と3月上旬に一旦上昇。



③溶存酸素：溶存酸素は 9.2～10.9mg/l の範囲にあり、全期間を通じて全層で上昇傾向にあった。経時的には1月中旬に表層で、3月上旬には全層で一旦上昇。



水産用水基準（水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値）：4.3mg/l 以上。

本データの利用については、
東北大学マリナイス復興支援室

Tel.: 022-717-8827

Fax: 022-717-8828

E-mail:

agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp

までお問い合わせください。